

中部国際空港二本目滑走路の早期整備について

中部国際空港の事業推進につきまして、日ごろから格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

中部国際空港は、一昨年の開港以来、旅客、貨物ともに、堅調に推移し、成田国際空港、関西国際空港と並ぶ国際拠点空港として、我が国の航空輸送の発展に大きく貢献しております。

この、中部国際空港は、当地域が先端的な産業技術の世界的中枢としての役割を担っていく上で極めて重要な社会基盤であります。

今後とも、当地域はもとより、我が国の社会・経済の更なる発展に寄与するために、また、世界とアジアの架け橋となる日本を実現させる「アジア・ゲートウェイ構想」に貢献していくためにも、中部国際空港が、我が国の国際拠点空港の一つとして、二本の滑走路を有し真に24時間運用可能な機能を備えることが不可欠であります。

現在、地元では、関係自治体、経済界及び空港会社、地域が一丸となって、その実現のための取り組みを進めているところであります。

つきましては、中部国際空港二本目滑走路の必要性についてご理解を賜り、今後策定される国土形成計画及び社会資本整備重点計画において明確な位置づけがなされるようご配慮いただくととともに、二本目滑走路の早期実現に向け、必要な検討及び調査を進めていただくようお願い申し上げます。

併せて、アクセス整備にもご配慮いただくようお願い申し上げます。